

# 「導水路はいらない!愛知の会」ミニ通信

号外 (2023. 2. 22)

## 河村市長の「方針転換」という愚に強く抗議!

“政治家の約束は破るためにある”とはいえ、2月14日の河村市長の突然の「導水路事業『容認』への方針転換」に市民はビックリ仰天です。翻れば、2009年5月、“行政のムダを許さない”を信条に初当選の河村市長は、“水需要が増えていない”ことを理由に「撤退」を表明し、支持率は急上昇しました。

「水余り」はその後の数字でも実証され、日量180万トンの水利権に対して22年は最大でも一日82万トンでした。

ところが、河村市長は水余りが現在も続いている真実を認めつつ、政治家にあるまじき「手のひら返し」を決断しました。

そのため、ムダな導水路に反対の3団体（「長良川市民学習会」「徳山ダムの建設中止を求める会」「導水路はいらない!愛知の会」）は2月17日、河村市長へ抗議の声明書を提出し、3月18日、凍結で店晒し状態の「導水路」問題のおさらいと、河村市長の愚に抗議する「報告・討論」集会を開催します。

河村市長の「方針転換」という愚に抗議する

— 3.18報告・討論集会 —

◆とき 3月18日(土) 13:30~16:00

◆ところ 東別院会館・2階<蓮・橘>

(地下鉄「東別院」駅・4番出口を西へ徒歩2分)

連絡先:「導水路はいらない!愛知の会」事務局 加藤 伸久

☎ (090) — 3445 — 5913